

# 「エアラス・性能と品質」 2015.04.16[木]–18[土]

虎ノ門ヒルズフォーラム ホールB

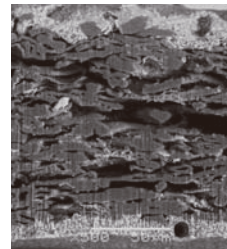
## 記憶に残るのは、紙だ。

遠い過去に見た写真集や図録が、今でも忘れられないのは、なぜでしょう。21世紀、記録するだけの装置は氾濫していますが、人間の記憶に、より鮮明に残る紙を作りたいと、特種東海製紙は開発をつづけてきました。そして生まれたのが「エアラス」です。実際に見て、触って、比べてください。きっと、強烈に記憶に残る紙になると思います。

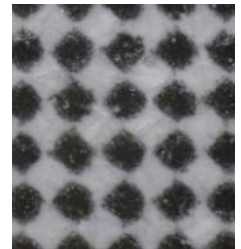
3次元空間から生まれた紙エアラスをデータ解析する。

### 「エアラス解析」 Analyzing Data of airus

人間の記憶に残る紙エアラスの開発は、「紙を3次元空間で考える」という発想からスタートしました。そのために、特種東海製紙は最新の設備を導入し、長年にわたって培ってきた技術を駆使しました。結果、エアラスは複雑で精緻なメカニズムを有しています。そこで、会場にはラボのような実験スペースを設けました。ご自身で微に入り細にわたりエアラスをお確かめいただくためです。比較テストやシミュレーション、さらには研究データの解説などからエアラスのすべてを記憶してください。



用紙断面拡大図



網点拡大図

100歳になっても、忘れられない展覧会になると思う。

### 「100歳の記憶展」 Happy at Hundred for airus

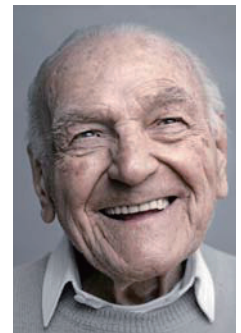
世界の100歳以上の人を撮り続けているドイツ人の写真家カルステン・トーマエレン。エアラス発表のために今年撮影した日本人の最新作も加え、彼の作品を実際にエアラスにプリントしてこの会場に展示します。人生の光と陰が深く刻まれた100歳の人たちの表情から、記憶に残る紙エアラスの性能と品質を感じてください。

カルステン・トーマエレン [写真家、クリエイティブディレクター、アーティスト]

ドイツ出身。建築写真、ジャーナリズム、ポートレイトを中心に、欧州、N.Y.にて活動している。

100歳プロジェクト「Happy at Hundred」

共同企画=特種東海製紙株式会社 / 生活協同組合コープさっぽろ 協力: ライトパブリシティ大阪



(C) Karsten Thormachlen 2015

印刷表現から見えてくる、エアラスの可能性。

### 「グラフィックトライアル」 Graphic Trial with airus

凸版印刷の協力により、エアラスを用いたグラフィックトライアルが実現。特殊な印刷表現とエアラスの特性を掛け合わせ、エアラスの更なる可能性を模索します。

[参加クリエイター]

田中良治 セミトランスベアレント・デザイン / 谷口広樹

永井裕明 / 宮田裕美詠 / MOMENT / 廣村正彰

協力=凸版印刷株式会社 グラフィック・アーツ・センター

## 「エアラス・性能と品質」

会期: 2015年4月16日[木]–18[土] 会場: 虎ノ門ヒルズフォーラム ホールB 入場無料

時間: 16日[木]10:00–16:30 / 17日[金]10:00–19:00 / 18日[土]10:00–17:00

お問い合わせ: 特種東海製紙株式会社 TEL 03-3273-8510 FAX 03-3273-8513

<http://portal.tt-paper.co.jp/fancy/>

主催: 特種東海製紙株式会社 企画・監修・デザイン: 廣村正彰 & HDO

協力: 凸版印刷株式会社 / 松木圭三広告 / ICE 都市環境照明研究所



特種東海製紙株式会社

104-0028 東京都中央区八重洲2-4-1常和八重洲ビル6階 <http://portal.tt-paper.co.jp/fancy/>



〒105-6304 東京都港区虎ノ門1-23-3 虎ノ門ヒルズ森タワー 4F

[虎ノ門駅]1番出口 徒歩 約5分 / [神谷町駅]3番出口 徒歩 約6分

[内幸町駅]A3出口 徒歩 約8分 / [新橋駅]鳥森口出口 徒歩 約11分